

○水生生物モニタリング調査結果一覧（いわき市沖M）

<いわき市沖M（久之浜） 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目			放射性物質分析項目		
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
M-1	○	○	—	—	○	—
M-2	○	○	○	○	○	○
M-3	—	○	—	—	○	—
M-4	—	—	—	—	—	—

<いわき市沖M（久之浜） 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		日	調査日時		水質			底質			その他	
	緯度	経度		時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)	
M-1	37.1734°	141.0785°	H26.10.29	—	8:25	—	16.6	細砂	10Y3/2	貝殻片	—	—	
M-2	37.1992°	141.0863°		9:20	9:32	16.6	16.6	細砂	10Y3/2	貝殻片	42.0	6.5	
M-3	37.2321°	141.0939°		—	9:58	—	16.7	細砂	10Y3/2	貝殻片	—	—	
M-4	37.1547°	141.0016°		—	—	—	—	—	—	—	—	—	

<いわき市沖M（久之浜） 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
M-2 (表層)	37.1992°	141.0863°	H26.10.29	9:20	8.1	<0.5	1.4	8.2	5.080	33.02	0.9	5	1.0	0.0037	0.012	—
M-2 (下層)				8:50	8.0	<0.5	1.2	7.7	5.240	33.60	0.8	6	0.9	0.0041	0.014	0.00088

<いわき市沖M（久之浜） 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>s,h,e</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
M-1	37.1734°	141.0785°	H26.10.29	8:25	8.0	276	27.8	1.8	1.8	2.755	0.0	0.2	1.3	91.0	4.3	3.2	0.16	2	9.1	35	—
M-2	37.1992°	141.0863°		9:32	8.3	269	25.6	1.8	2.1	2.811	1.9	1.0	2.5	89.1	3.2	2.3	0.16	9.5	10	50	N.D. (0.16)
M-3	37.2321°	141.0939°		9:58	8.2	267	24.0	1.8	2.9	2.784	0.0	1.1	3.0	91.4	3.0	1.5	0.16	2	16	48	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M（久之浜） 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	種名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			Cs-134 (Bq/kg-wet)	Cs-137 (Bq/kg-wet)	Sr-90 (Bq/kg-wet)		
		成長段階	胃内容物										測定部位							
M-1 M-2 M-3 M-4	久之浜沿岸	37.1734° 37.1992° 37.2321° 37.1547°	141.0785° 141.0863° 141.0939° 141.0016°	H26.10.29	褐藻植物	褐藻	コブ	ウラボシ科	<i>Undaria undarioides</i>	ヒロメ	相当数	1.1	—	—	—	0.47	1.7	—		
	久之浜沿岸				棘皮動物	カニ	ホウライ	カニ科	<i>Strongylocentrotus nudus</i>	キタムラサキウニ	35	3.1	成体	—	—	—	0.92	2.5	4.4	
	久之浜沖合				棘皮動物	ヒトデ	ヒトデ	ヒトデ科	<i>Distolasterias nipon</i>	ニッポンヒトデ	4	1.6	成体	—	—	—	N.D. (0.29)	N.D. (0.27)	—	
	久之浜沖合				節足動物	軟甲	十脚	ウリガイ科	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	3	1.1	成体	—	—	—	—	0.56	1.1	—
	久之浜沿岸				軟体動物	腹足	原始腹足	シシイ	<i>Haliotis discus</i>	アワビ	6	1.5	成体	—	—	軟体部	N.D. (0.40)	0.53	—	
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Lepidotrigla microptera</i>	カナガシラ	12	1.5	成魚(3歳)	エビ類、カニ類、タコ幼生	内臓除去	0.49	1.2	—		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	ホウボウ(小型)	3	0.44	成魚(2歳)	エビ類、端脚類	内臓除去	0.44	1.4	—		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	ホウボウ(大型)	5	2.0	成魚(3歳)	エビ類	内臓除去	0.73	1.8	N.D. (0.018)		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Kareius bicoloratus</i>	イシガレイ	2	0.82	成魚(3歳)	等脚類	内臓除去	0.64	2.2	—		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Pleuronichthys sp.</i>	ナガレメイタガレイ	5	0.47	成魚	ゴカイ、甲殻類	内臓除去	0.62	1.8	—		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	5	3.2	成魚(4歳)	ゴカイ類、端脚類	内臓除去	1.7	5.7	0.049		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	3	3.8	成魚(5歳)	内容物多いが不明	内臓除去	0.55	1.7	N.D. (0.019)		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Eyynnys japonica</i>	チダイ	8	0.48	成魚(2歳)	ヨコエビ類	内臓除去	1.1	3.7	—		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Eyynnys japonica</i>	チダイ	3	1.1	成魚(4歳)	二枚貝、カニ	内臓除去	0.52	1.7	—		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Pagrus major</i>	マダイ	1	1.3	成魚(4歳)	二枚貝、巻貝	内臓除去	0.65	2.2	—		
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Pennahia argentata</i>	シログチ	11	1.6	成魚(3歳)	魚類	内臓除去	N.D. (0.30)	1.1	—		
久之浜沖合	脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Zeus faber</i>	マトウダイ	5	3.0	成魚(4歳)	魚類、エビ類	内臓除去	N.D. (0.39)	0.65	N.D. (0.018)						
久之浜沖合	脊椎動物	軟骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Squatina japonica</i>	カスザメ	1	2.3	成魚	内容物あるが不明	内臓除去	2.2	6.7	0.027						
久之浜沖合	脊椎動物	軟骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Okamejei kenojei</i>	ヨモンカスベ	6	3.5	成魚	エビ、魚類	内臓除去	3.1	9.3	0.16						
久之浜沖合	脊椎動物	軟骨魚	ウナギ	ウナギ科	<i>Mustelus manazo</i>	ホシザメ	3	2.9	成魚	カニ、ユムシ、シヤコ	内臓除去	0.83	1.8	N.D. (0.017)						

- \*1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- \*2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- \*3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名以下線で示した。
- \*4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- \*5：成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。
- \*6：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- \*7：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- \*8：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- \*9：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。